

会 議 録

会議名	令和元年度第2回東浦町文化財保護審議会	
開催日時	令和元年1月29日(水) 午後1時30分から午後3時25分まで	
開催場所	東浦町郷土資料館 講座室	
出席者	委員	石原弘幸氏、河合美三男氏、福岡猛志氏、鬼頭秀明氏、鈴木勝美氏、田中 央氏、
	事務局	恒川教育長、河合教育部長、磯村生涯学習課長、楠文化財係長、菅沼主任
欠席者	高部淑子氏	
議題等	1 開会 2 あいさつ 3 緒川城址の松及び土塁の保存について 4 伊久智神社大楠の森樹木剪定について 5 東浦五ヶ村虫供養行事について 6 観音寺文化財調査について 7 その他	
傍聴者の数	1人	
審議内容	<p>◆開会 次第に従い会議を開会する。</p> <p>◆あいさつ 石原会長が、愛知県民俗芸能大会でだんつく獅子舞披露されたこと、東浦五ヶ村虫供養のことに触れあいさつ。教育長が天白遺跡発掘地公園計画及び緒川城址松のことに触れあいさつをする。</p> <p>◆事務局 会議の進行を会長にお願いする。</p> <p>◇会長 次第に従い議事を進める。 次第3「緒川城址の松及び土塁の保存について」事務局へ説明を求める。</p> <p>◆事務局 町指定文化財である緒川城址の土塁の松が3本枯れており、土塁自体崩れがある現状。松伐採後も樹木植樹を望む地元の声があること、樹木の取扱い及び土塁の保存保護の課題を説明する。</p>	

◇会長

事務局の説明に対し、意見を求める。

◇委員

廃城が1607年で、松は大きさからいっても400年は経っていない。

◇委員

枯れている松を早急に伐採して、土塁の保護をする時に根を取る。
文化財としては土塁が大事で、まず土塁をどうして保護していくか考えて、木の取り扱いを考える必要がある。

◇委員

土塁の保護は、先進的な例を参考に固め方や養生の仕方、どのように土塁が造られているか、何処の土が使われているかを調査して現状を維持していく。その後、土塁の現状維持のために木をどうするか、地元の方や専門家と相談しながら進めていく。

◇会長

議事を終了し、事務局に進行役を返す。

◆事務局

次第4「伊久智神社大楠の森樹木剪定について」で、9月に町指定天然記念物である楠の剪定が終了し、町補助金を支出したことを報告。

◇委員

垣根沿いに生える楠が道路にはみ出た部分を大胆に剪定。楠は結構強い木だし、剪定によって日照不足の問題が解決し下の木が大きくなって、良い森に戻ると思う。

◇委員

道路に出た部分を剪定し、枝が折れて通行人に当たる危険が無くなった。また鎮守の森として楠が一番それらしく大事だと思うので、次につなげる事業として町としては良かった。

◆事務局

次第5「東浦五ヶ村虫供養行事について」、地区持ち回りの虫供養が担い手減少と寄附金集めの難しさで開催困難に。2月に5地区の区長が会合し、現状と課題を話す。虫供養の県指定文化財として大事な部分及び時代に合わせて変更・簡略化可能な部分につき質問があったことを説明し、意見を求める。

◇委員

石浜で手土産をやめて、生路、藤江もそれに続き楽になった。近年、寄附は百姓ではないからなどと断られるようになった。

	<p>◇委員 虫供養は、持ち回りが民俗的に大事な所かと思う。県文化財なので、学校教育の中で歴史や祖先が伝えた重要な文化遺産であることを、歴史の授業で取り上げる必要はあるかと思う。地域の人に学校の授業で話してもらうのもよい。新住民にも地域の歴史を広報することは大事。</p> <p>◇委員 阿久比の虫供養は会場も広く、子供たちもたくさんいる。一種の祭り で、子供が道具送りの時やお囃子で参加する。東浦の百万遍数珠繰りに、子供達が参加すると面白いと思う。</p> <p>◇委員 5年に一回だと忘れるので、どの地区の虫供養にも出る人がいたら継承できる。または連絡協議会の形で年1回会議を開いて組織づくりを。</p> <p>◇委員 史料によると、東浦町は200年ずっと一回も欠けずに虫供養をやってきた。戦争中でも台風が来てもやっている。昔は人集めに、農具市や芝居や万歳を呼んでいた。今も時代に合ったイベントを行って皆が楽しめる行事に。また虫というのは害虫以外にすべての生き物という意味もあり、虫封じという子供の成長を祈る意味もある。狭い意味の虫供養でなく、もっと広げた意味でいいと思う。</p> <p>◆事務局 次第6「観音寺文化財調査について」で、生路地区、観音寺の維持管理を常照寺が行っているが、寺の老朽化と2つ寺を管理するのが困難なため観音寺を閉めることを考えている。観音寺に文化財的に重要なものがあるか調査の依頼があったことを説明、調査への協力を求める。</p> <p>◇委員 観音寺境内の十王堂の十王は大事。知多四国の10番札所なので、協会にも確認が必要。</p> <p>◇委員 最近他の地域でも寺じまいの例がある。寺から相談があつて重要なものを残す意思があるので、調査に行くことにしたらと思う。</p> <p>◆事務局 観音寺調査日の後日調整を連絡。審議会委員の任期が今年度終了するため継続を要請する。 本日の会議日程をすべて終了した旨を告げ、閉会とする。</p>
備考	なし